

- 「気候変動問題」「エネルギー問題」に対応するためには製品から排出されるCO₂排出低減が最も重要と考え、新たに2020年を目標年とした「2020年製品CO₂低減目標」を策定しました。
- 2020年に向けては、これまでの方向性を継承しつつ、製品燃費・CO₂燃費規制の強化など社会の要請の高まりを受け、それに先駆ける低炭素技術の更なる革新と、その普及拡大を加速していきます。

2020年製品CO₂低減目標(2000年比)



Hondaの製品から
排出される
CO₂の全世界平均値

30%低減
g/km当たり

30%低減
g/km当たり

30%低減
kg/1時間当たり



2000年比

-33.7%

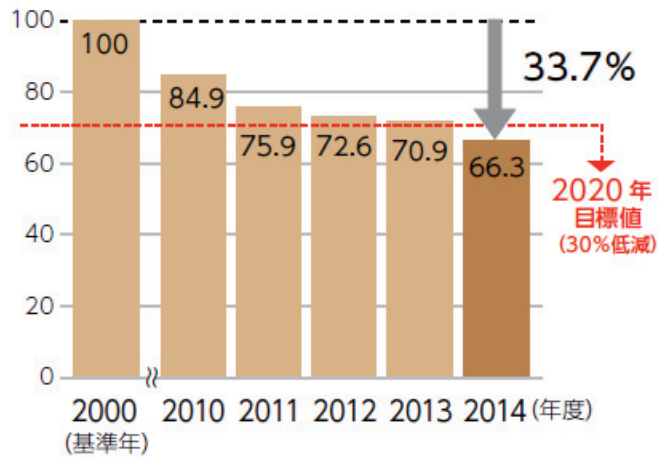
2000年比

-20.8%

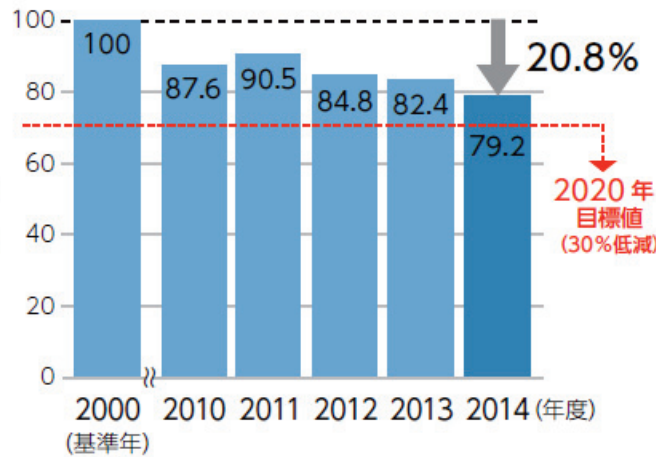
2000年比

-13.3%

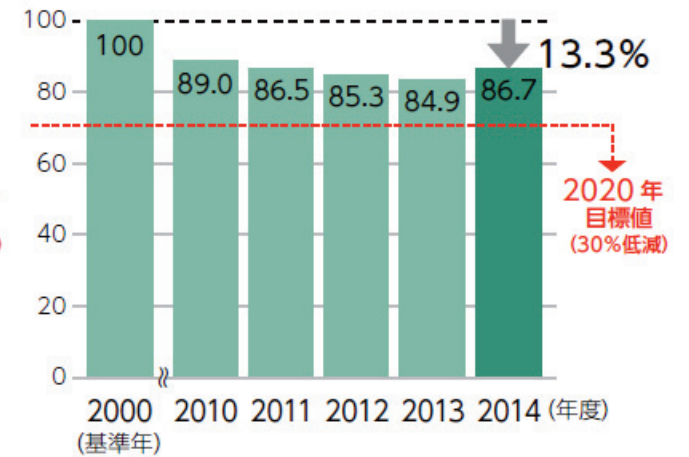
二輪車 (g/kmあたり)



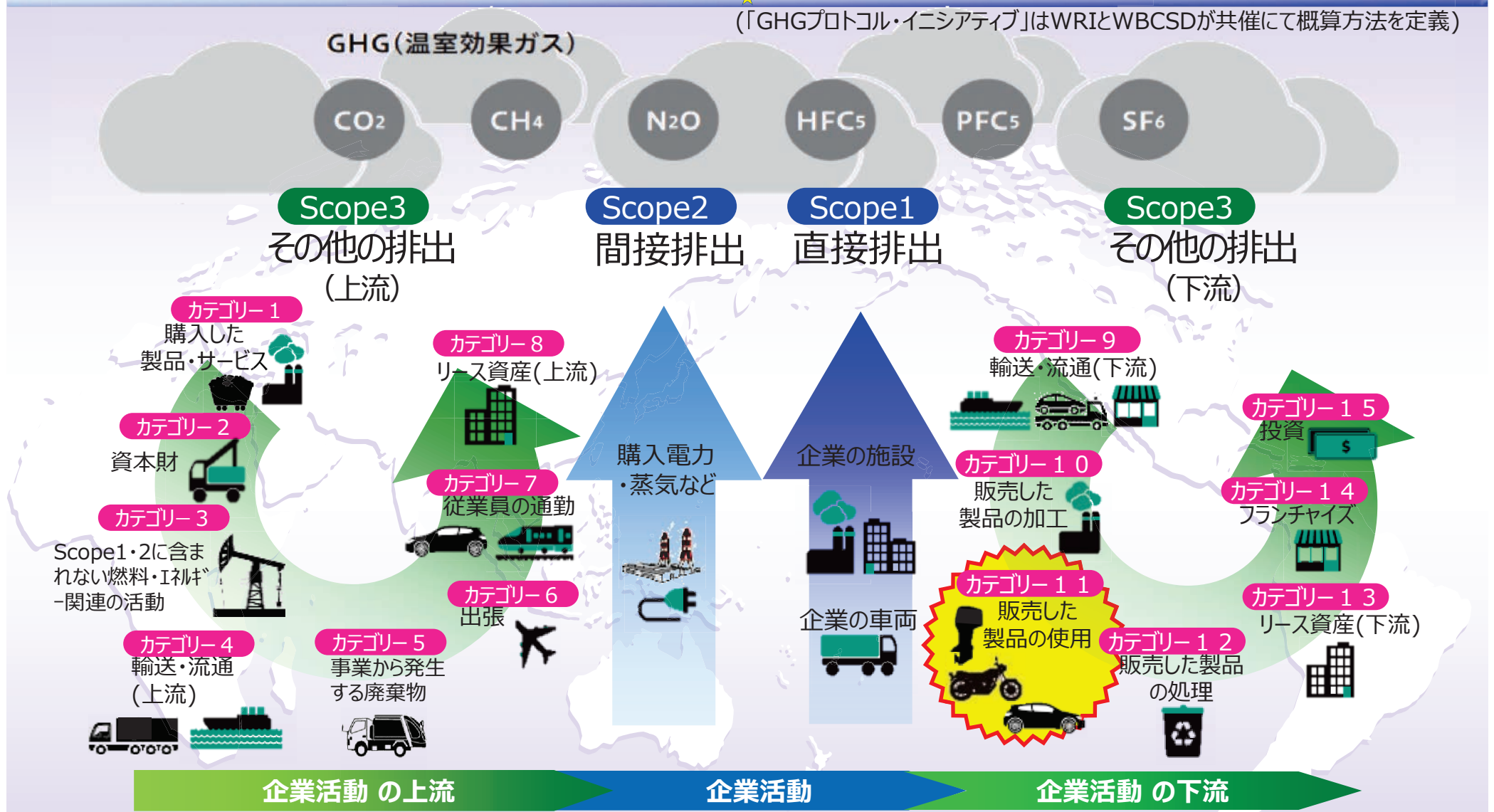
四輪車 (g/kmあたり)



汎用製品 (kg/1時間あたり)



★「GHGプロトコル・イニシアティブ」はWRIとWBCSDが共催にて概算方法を定義)



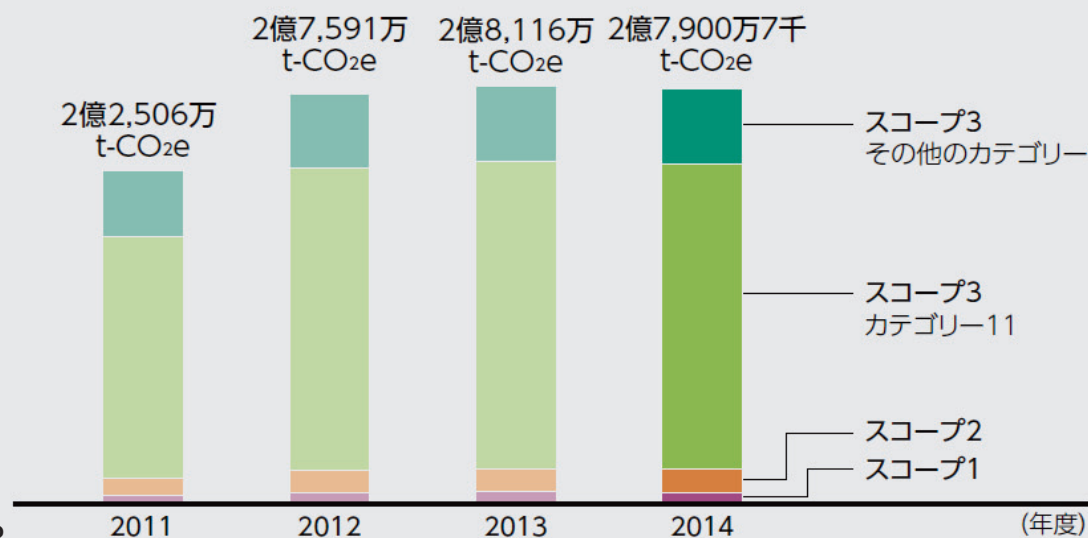
GHG算定・報告のデファクトスタンダード「GHGプロトコル・イニシアティブ」は、3範囲(スコープ)に区分して排出総量を把握・計上する



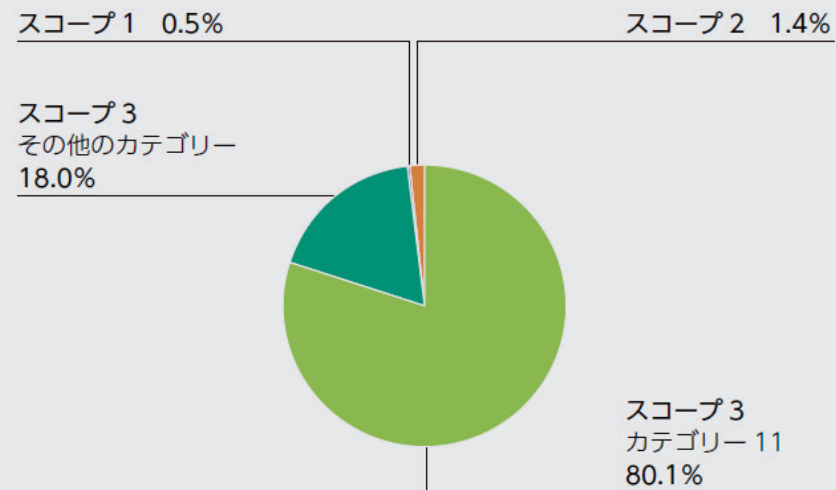
● Honda のバリュー・チェーン全体における温室効果ガス排出量

			2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
Hondaのバリュー・チェーン全体の排出 (スコープ1・2・3の合計)			2億2,506万 t-CO ₂ e	2億7,591万 t-CO ₂ e	2億8,116万 t-CO ₂ e	2億7,900万7千 t-CO ₂ e
内訳	企業活動による直接排出 (スコープ1)		124万 t-CO ₂ e	141万 t-CO ₂ e	141万 t-CO ₂ e	137万6千 t-CO ₂ e
	エネルギー利用による間接排出 (スコープ2)		296万 t-CO ₂ e	354万 t-CO ₂ e	380万 t-CO ₂ e	386万4千 t-CO ₂ e
Hondaの企業活動による排出 (スコープ1・2合計)			420万 t-CO ₂ e	495万 t-CO ₂ e	521万 t-CO ₂ e	524万 t-CO ₂ e
製品の使用による排出 (スコープ3・カテゴリー11)			1億9,588万 t-CO ₂ e	2億2,595万 t-CO ₂ e	2億2,814万 t-CO ₂ e	2億2,354万2千 t-CO ₂ e
その他の排出 (スコープ3・その他のカテゴリー)			2,498万 t-CO ₂ e	4,501万 t-CO ₂ e	4,781万 t-CO ₂ e	5,023万 t-CO ₂ e
その他の間接排出 (スコープ3合計)			2億2,086万 t-CO ₂ e	2億7,096万 t-CO ₂ e	2億7,595万 t-CO ₂ e	2億7,376万7千 t-CO ₂ e

2011年度～2014年度 温室効果ガス排出総量の推移



2014年度 温室効果ガス排出総量の内訳



● Honda のバリュー・チェーン全体における温室効果ガス排出量

